

Ⅲ まちがめざすもの

ここでは、まちがめざすものとして、環境に関する町の将来像及び4つの基本目標を示します。

1 わたしたちがしなければならないこと

本町は、酒匂川をはじめとする河川や、町内を流れる水路などが豊かな水をもたらし、水田や屋敷林、社寺林の緑が生活に潤いを与え、あじさいやホタルなど四季を彩る風景が美しい環境に恵まれた町です。しかし近年、私たちの生活や経済活動によって水や空気が汚れ、緑も減少するなど、町の環境が様々なダメージを受けています。

本来、自然はすぐれた再生能力を持っていますが、自動車利用や電気使用量の増加など、私たちの生活が便利で質が高くなる一方で、知らず知らずのうちに環境への負荷が大きくなり、自然のもつ再生能力が許容範囲を超え、町特有の環境が破壊されるばかりか、地球がもう二度と元の姿に戻らない日が訪れるかもしれません。

近年、地球規模の環境問題となっている地球温暖化をはじめとする様々な環境問題を解決していくためには、私たちが、広く「環境」という分野に意識と関心を持つことが重要です。

そこで、町民・事業者・町（行政）が一体となって、「今ある町の自然を大切に守り育てる」「壊した環境は元に戻す努力をする」「環境に与える負荷を最小限にとどめた生活様式の実践する」等、私たち一人一人の意識と努力で実現していくことが求められています。



水田と富士山



開成町あじさいまつり

2 町の将来像と基本目標

本町の良い環境を保全、継承していくために、前計画で定められた町の将来像「いつまでも うるおいとせせらぎのあるまち かいせい」と、以下に示す4つの基本目標を継承していくものとし、具体的な取組み内容について見直しを行うこととします。

水と緑の豊かな、恵まれた自然環境とふれあい、将来世代にも受け継いでいく、という想いを込めています。

【町の将来像】

いつまでも うるおいとせせらぎのあるまち かいせい

～ 水や緑と人とのふれあいを 大切に育もう ～

【4つの基本目標】

(1)水と緑の保全と創出

～開成町ならではのうるおいと
せせらぎを育もう～



(2)生活からの環境負荷軽減

～環境に負担をかけない
生活を心がけよう～



(3)地球環境との共生

～次の世代に
美しい地球環境を引き継ごう～



(4)行政・企業・住民一体の環境 まちづくり

～長い目、広い視野で
ともに積極的に取組もう～





コラム②

開成町環境基本計画推進会議（２）

平成 28 年 8 月 24 日（木）に開催された第 2 回の推進会議では、第 1 回の推進会議で話あった町内の環境について、フィールドワークを実施し、環境の現状を確認しています。

◇フィールドワーク箇所

- ・小水力発電所 3 箇所（町内 1 箇所、町外 2 箇所）
- ・高台親水公園・山王供養水辺公園及び両公園間の水路脇散策路
- ・開成水辺スポーツ公園
- ・文命用水
- ・開成グリーンリサイクルセンター
- ・かるがも営巣地（開成水辺フォレストスプリングス南側水路）
- ・開成駅東口周辺（駅前、酒匂川サイクリングコース）
- ・開成南小学校南側湧水池
- ・町南部要定川
- ・福祉会館南側水路浚渫箇所



小水力発電所の現状を確認
（あじさい公園）



開成駅東口周辺の現状を確認



要定川の現状を確認



浚渫した用水路の現状を確認



フィールドワーク後の話し合い